

【有明地区で出た主な資源】



有明地区 第一回ワークショップレポート

荒尾市では、人口減少が続く中でも、地域の特性を活かした魅力ある地域づくりを行うため、今年度、まちづくりの計画（総合計画）を策定します。計画策定にあたって、住民の皆さんが感じている普段の困りごとを語り合う、ワークショップを開催しました。

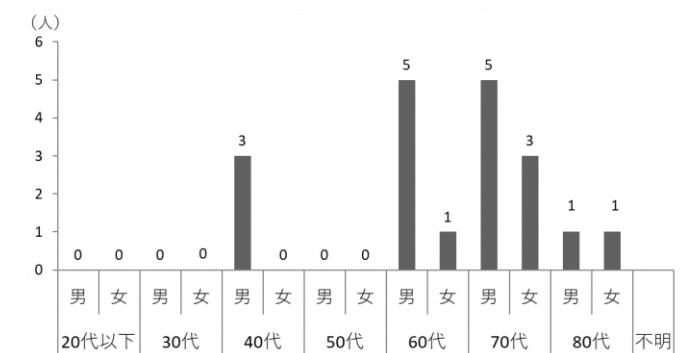
第一回は、地区の「困りごと」「自慢」を各グループで出し合い、重要度が高いものを3つずつ選びました。

今後は、話し合った内容を基に、地区の計画としてまとめていく予定です。

【有明地区】

日時：8月29日（木） 18時30分～
 場所：人権啓発センター
 参加者数：19名

【有明地区の参加状況】



【各グループで出たご意見の内容】

有明地区の困りごと

【コミュニティ】

- ・区の集まりなどに若者が集まらない（60歳で若手）
- ・各団体の責任者が集まる会議がほしい
- ・一人暮らしが多い、地区に知らない人が多い
- ・ひきこもり支援がない
- ・高齢者の買い物支援が必要
- ・人数が少ないので、高齢者向けの総会（福祉総会）の成立判定が厳しい
- ・介護認定に時間がかかる（2カ月）
- ・認知症対応←地域にいる方をどこまで支援していいのかわからない

【その他】

- ・リサイクル、ゴミ出しのルール違反
- ・野良犬、野良猫が多い
- ・道路にはみ出ている木や草の管理がされていない
- ・魚が死ぬ←浦川が汚い
- ・ポイ捨てのにおいが気になる
- ・交通の便が悪い
- ・球技ができる公園がない
- ・国道208号の交通量が多いため合流が困難
- ・横断歩道の押しボタンが変わるのに時間がかかる（3分くらいかかる）

有明地区の自慢

【コミュニティ】

- ・花植ボランティア
- ・まかせん会（かかしが面白い）
- ・子ども見守りボランティアがいる
- ・買い物支援、見守り支援、生活支援
- ・いきいきサロン連携が良い、いろいろ活動している
- ・地区協議会の雰囲気が良い
- ・民生委員の欠員が少ない

【環境】

- ・堤防壁面がきれい
- ・シーズンにタコが取れる（3～4月）
- ・南荒尾駅がある
- ・児童センターがあること
- ・病院が近い
- ・展望（有明海が一番よく見える）
- ・改修して水没しなくなった
- ・クワガタ、カブトムシがとれる
- ・城跡、天神の木
- ・カワセミがいる
- ・公民館が広い
- ・魚釣り
- ・道が広い、事故減
- ・海から離れており、災害のリスクが少ない

【その他】

- ・南増永の伝統行事
- ・公民館を作ろうとしている取り組み
- ・パウロが美味しい
- ・ラーメン屋が美味しい
- ・空き地でGG大会ができる
- ・高齢者がいきいきしている
- ・竜宮まつり（豊漁祈願）
- ・大しめ縄若手で作れる
- ・場増永の観音堂を保存できている
- ・どんどや（場増永）盛り上がる
- ・小学校のバザー（地域ぐるみ）
- ・場増永の区長が良い
- ・自主的に社会活動する人が多い

【有明地区で重要度が高い、課題と自慢のまとめ】

* 数字は同じ項目を重要と選んだグループの数

【まとめ】有明地区の課題と自慢

【有明地区の課題】

1 人不足・役員不足

- ・区の後継者がいない（3）
- ・有明公園の草刈りボランティアが難しい（新しい草刈り機が欲しい）
- ・老人会の活性化（高齢化率36.0%/市内4位）

2 暮らしに不便・安全ではない

- 空き家・空き地が多い
- お店が少ない（3）
- 通学路が危ない、道が狭い（2）
- 一部橋が危ない（歩道がない）

【有明地区の自慢】

1 有明海・海

- ・有明の干潟湿地ビジターセンター（4）
- ・豊かな海（夕陽が綺麗）（3）
- ・海の美術館

2 地域活動

- ・地域のまとまりが良い（地域活動）（3）
- ・有明公園（ふれあい祭り）（2）

3 史跡・施設

- ・猫宮神社
- ・有明小学校